

◆ 平成30年度 鳴門市 各部長実行宣言（年度末報告） ◆

（教育委員会）

教育長	安田 修
教育次長	大林 清

達成度区分	◎：達成(100%以上) ○：ほぼ達成(80%以上 100%未満) △：未達成 ×：未着手
-------	---

No	重点項目	目標(何を、どうする)	各取組の達成度	達成状況等
1	学校給食費徴収事務の円滑な実施(教育総務課)	1. 口座振替の勧奨 ①30年4月末現在、約1割の保護者等が口座振替手続き未了で、納入通知書による納付となることから、支払い忘れが無いように、便利な口座振替を積極的に勧奨します。	◎	○毎納期に納付書を送付する際に、口座振替手続きを促したことで、口座振替手続き未了者は31年2月末現在で2.3%となった。 引き続き、収納率向上のため、積極的に勧奨し、口座振替を推進する。
		2. 確実な徴収体制の確立 ①納付期限までに学校給食費の納付が無い保護者等に対して、期限を定めて督促及び催告を行うとともに、納付相談を実施するなど早期に対応を行います。	◎	○毎納期限の経過後、給食費の納付が無い保護者等には、速やかに納付書を同封して期限を定めた督促を行うとともに、電話による催促も行った。 また、日中に金融機関へ行けない保護者等に対して、教育委員会窓口で時間外でも収納できることを周知し、納付を促している。
	【総括達成度】 ◎	3. 欠食状況の把握と給食費の減額措置 ①学校給食の提供を受けないことを2日前までに、学校(園)を通じて、学校給食センターに連絡した場合等は、学校給食費の減免対象となることから、学校(園)からの報告により欠食状況等の把握に努め、学校給食費の減額を行います。	○	○保護者等には、報告に基づく欠食分の給食費の減額は、原則、最終納期(31年4月末日)分で調整を行うことを周知するとともに、減額の調整に備えて、毎月、各学校(園)から、給食食数の報告を受けている。 今年度の給食が終了した時点から、最終納期に向けて、適切に給食の減額措置にかかる事務を実施する。
2	学力向上に向けた事業の推進(学校教育課)	1. 学力向上推進策の検討 ①「鳴門市学力向上推進委員会」において学力向上と効果的な教育環境の整備を目的とし、より実効性のある施策を検討し、取組を推進します。	○	○学力向上推進委員会を2回開催し、全国学力学習状況調査の結果等を分析することにより、本市の課題を抽出し解決策について協議を行った。 ○校内学力向上推進員情報交換会を開催し、各小中学校で学力向上に効果のあった取組について報告し、情報共有を図った。また、学力向上推進委員会で協議された全市的な学力向上策について共通理解を図り、各学校の取組に反映した。 ○教育現場で若手教員が増加している状況から、ベテラン教員の持つノウハウを、若手教員に効果的に伝えるために、学力向上推進委員会においてハンドブックを作成し、各学校に配付した。
		【総括達成度】 ○	2. 新教育課程の実施 ①小学校夏季休業日の短縮を試行し、新学習指導要領に対応した教育課程を実施します。	◎

◆ 平成30年度 鳴門市 各部長実行宣言（年度末報告） ◆

（教育委員会）

教育長	安田 修
教育次長	大林 清

達成度区分	◎：達成(100%以上) ○：ほぼ達成(80%以上 100%未満) △：未達成 ×：未着手
-------	---

No	重点項目	目標(何を、どうする)	各取組の達成度	達成状況等
3	第二期鳴門の学校づくり計画の推進 (学校教育課)	1. 瀬戸中学校区における教育のあり方 ①瀬戸小学校が休校となったことにより、瀬戸中学校区は1中学校、1小学校、1幼稚園の体制となった。学習面と生活面の指導プランである「学びのプラン」の浸透を図るとともに、その具現化に取り組みます。	◎	○幼小中一貫指導プランである「学びのプラン」を具現化する手法として「スクールワイドPBS(ポジティブな行動支援)」を用いた取組を進めた。 ○PBSについての合同研修会により、全ての教員が指導法について共通認識し、共通の目標に向けて指導と評価を繰り返すことで、園児・児童・生徒の問題行動の解決や規律の確保、自主性の醸成など、学習面と生徒指導面での課題解決を図った。
		②北灘町・瀬戸町の小学校・幼稚園のあり方について検討を進めます。	○	○休校施設の利活用について研究を進めるとともに、北灘西小学校については、文科省の「みんなの廃校プロジェクト」に掲載し、休校施設の利活用についての事業提案を受けた。(教育総務課)
	【総括達成度】	2. 複式学級編成の解消 ①複式学級編成となっている鳴門東小学校保護者との意見交換会を開催し、今後の学校のあり方について検討します。	○	○「鳴門東地区の学校再編に関する意見交換会」を開催し、保護者や地域の方々に学校づくり計画に基づく方針を説明した後、学校のあり方について意見をいただいた。 ○今後も引き続き、複式学級編成の解消に向けた取組を進めていく。
4	学園都市化構想の推進 (学校教育課)	1. 連携協力事業の着実な推進 ①連携協力事業の目的や効果留意点等を事前に把握し、調整と準備を行うなどの進捗管理を行い、効果的な事業の推進を図ります。	○	○鳴門教育大学と連携して、鳴門町内の認定こども園・幼稚園・小中学校で行う教育研究活動について、事業計画書に基づき、随時実施状況について報告を受け、実施内容を把握した。また、今年度の事業を検証したうえで、来年度の事業計画を検討した。
		②「教育研究拠点校」においては、鳴門教育大学との連携をより強化し、積極的な事業推進に努めます。	◎	○鳴門町内の認定こども園・幼稚園・小中学校について「鳴門教育大学 教育研究拠点校」として指定されたことを、改めて教職員・児童等が鳴門教育大学との連携を深める機会とし、併せて、保護者や地域の方をはじめ、市民の皆様にも広報等を通じ「鳴門市学園都市化構想」について周知することで、連携協力の強化の基盤づくりに努めた。
	【総括達成度】	2. 改善点を踏まえた効果的な推進 ①実施後には、改善点の調査と集約を行い、次年度の計画に反映させるなど効果的な推進を図ります。	○	○それぞれの取組を踏まえ、各連携協力ごとに問題点の確認と改善点の把握を行い、来年度計画を検討する「総合調整プロジェクト」(3月開催)で協議し、次年度の計画に反映した。

◆ 平成30年度 鳴門市 各部長実行宣言（年度末報告） ◆

（教育委員会）

教育長	安田 修
教育次長	大林 清

達成度区分	◎：達成(100%以上) ○：ほぼ達成(80%以上 100%未満) △：未達成 ×：未着手
-------	---

No	重点項目	目標(何を、どうする)	各取組の達成度	達成状況等
5	就学前教育と小学校教育との連携 (学校教育課)	①今後も継続して、就学前教育全体の連携や情報共有に努めるとともに、小学校との連携についても具体的に検討し、園児と児童との交流や、情報交換を通じ、就学前教育から小学校への円滑な接続を図ります。	◎	○「鳴門市幼稚園・こども園連絡協議会」を年間4回開催し、公立幼稚園、私立幼稚園、認定こども園が相互連携のもと、研究保育への参加や研究討議、研修の受講、情報交換による共通理解を図るとともに、円滑な小学校への接続についてのグループ研究を行うなど、本市の就学前教育の質の向上をめざした取組を行った。
	【総括達成度】 ◎			
6	文化財の保存と活用 (生涯学習人権課)	1. 板東俘虜収容所跡の国指定史跡化と活用 ①第九アジア初演100周年となる平成30年に史跡指定されるよう継続して取り組みを行います。	◎	○平成30年10月15日付け官報告示により、国史跡として指定された。
		②県指定史跡「ドイツ兵の慰霊碑」の保存修復に取り組みます。	◎	○現在、保存修復作業に着手中であり、年度内に完了予定。
		③史跡指定された場合は、記念シンポジウムの開催やウォーキングイベントの開催を検討します。	◎	○史跡指定記念シンポジウムを平成31年2月9日に、またウォーキングイベントを翌2月10日に実施した。
		2. 福永家住宅の保存と活用 ①保存活用計画(案)の内容について、引き続き国県と協議し最終調整を行い承認を得るとともに、建造物修理のスケジュールを検討します。	○	○国県と保存活用計画の内容について継続して調整している。
	②年間2回の一般公開を地元関係者や観光ボランティアと協働で実施するとともに、随時見学にも積極的に取り組みます。	◎	○平成30年6月10日及び10月20日・21日に一般公開を実施した。 ○随時見学については、平成31年1月末現在 23回対応した。	
【総括達成度】 ◎	3. 鳴門板野古墳群の保存と活用 ①各古墳の地元保存会と連携し環境整備事業や一般公開等を実施することにより、保存と活用に取り組みます。	◎	○大代古墳、宝幢寺古墳、天河別神社古墳群について地元保存会と連携し、環境整備事業に取り組んだ。 ○大代古墳一般公開を平成30年11月24日に実施した。 ○古墳ウォーキング(宝幢寺古墳、天河別神社古墳群、萩原2号墓)については、平成31年3月16日(土)実施予定としている。	

◆ 平成30年度 鳴門市 各部長実行宣言（年度末報告） ◆

（教育委員会）

教育長	安田 修
教育次長	大林 清

達成度区分	◎：達成(100%以上) ○：ほぼ達成(80%以上 100%未満) △：未達成 ×：未着手
-------	---

No	重点項目	目標(何を、どうする)	各取組の達成度	達成状況等
7	公民館の耐震化とリニューアル (生涯学習人權課)	1. 公民館の耐震化 ①大津中央公民館の耐震改修工事(トイレ洋式化等を含む。)を行います。	◎	○大津中央公民館の耐震化工事を平成31年1月に竣工し、リニューアルオープン式典を開催した。
		②地域の意向を確認しながら、引き続き堀江公民館の耐震化に向けて、方向性を検討します。	◎	○堀江公民館の耐震化について、平成30年7月と9月に説明会を開催し、大麻学校給食センター西側の大谷運動場に新築移転することに決定した。 ○同公民館の新築設計及び地質調査等については、平成31年度実施予定。
		2. 公民館のリニューアル工事・修繕 ①里浦公民館の便所等改修工事(トイレの男女別・多機能化や旧連絡所部分を会議室に改修等)を行います。	◎	○里浦公民館のリニューアル工事及び修繕を完了した。
	【総括達成度】	◎	◎	◎北灘公民館のリニューアル修繕(トイレの洋式化等)を行います。
8	図書館の耐震改修に向けた取組 (生涯学習人權課)	1. 市立図書館の耐震化及び機能向上 ①耐震補強工事と併せ、利用者用エレベーターの設置、照明のLED化、トイレ改修など利便性向上のための改修を行います。	◎	○市立図書館耐震改修工事及び外構工事(第1駐車場・第2駐車場舗装工事)を完了した。
		②移動図書館車を更新します。	◎	○一般競争入札を実施し、発注済み。3月下旬納車予定。
	【総括達成度】	◎	◎	2. 仮設図書館での業務継続 ①市立図書館の耐震補強工事による利用者サービスの低下を最小限とするため、旧教育委員会棟を仮設図書館とし、業務を継続します。